



2019年7月12日
早稲田大学 政治経済学部

2021年度 早稲田大学 政治経済学部 一般入学試験における 英語外部検定試験の取り扱いについて

当学部では2021年度以降の一般入学試験において、英語外部検定試験の得点を活用することを既に決定し、これまでに公表してきましたが、新たに以下のことを決定しましたので、お知らせします。

記

(1) 英語外部検定試験の配点について

200点満点のうち15点とします。これに伴って、一般入学試験の配点は次のとおりとなります。

【政治学科・経済学科・国際政治経済学科共通、合計200点満点】

1) 大学入学共通テスト (100点)

以下4科目を25点ずつに換算します。

① 外国語 (以下いずれか1つを選択)

- ・英語 (リスニングを含む)
- ・独語
- ・仏語

② 国語

③ 数学Ⅰ・数学A

④ 選択科目 (以下いずれか1つを選択)

- ・地理歴史 「世界史B」「日本史B」「地理B」から1科目
- ・公民 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目
- ・数学 「数学Ⅱ・数学B」
- ・理科 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目
あるいは「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目

2) 英語外部検定試験 (15点) および学部独自試験 (85点)

※英語外部検定試験の得点は当初200点満点のうち30点程度とする予定でしたが、現在の英語外部検定試験を取り巻く環境に鑑みて、200点満点のうち15点に変更します。

※今後の状況に応じて、2022年度以降の入学試験においては英語外部検定試験の配点を30点とするなど、取り扱いを変更する場合があります。その場合には、決定次第、改めてお知らせします。

(2) 利用できる英語外部検定試験の種別について

「大学入試英語成績提供システム（以降、「同システム」と言う。）」に参加する全ての英語外部検定試験を利用できることとします。ただし、TOEICは2019年7月に試験実施機関が同システムへの参加申し込みを取り下げる旨の発表をしたことに伴い、当学部の一般入学試験においても利用不可とします。なお、同システム経由でなくとも、各試験実施機関から受験生を介さず直接当学に提供される成績データに限り、2019年2月以降に受験した試験のスコアでも利用できることとします。（※具体的な試験種別や試験種別ごとの注意事項などについては、同日公表の別資料「2021年度以降の政治経済学部一般入学試験に関するQ&A」をご確認ください。）

(3) 異なる英語外部検定試験間の得点換算方法について

大学入試センターが2018年3月に公表した「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に基づいて、以下のとおりの得点換算とします。

CEFR	換算後得点
C1以上	15点
B2	10～14点
B1	5～9点
A2	0～4点
A1	0点

※「大学入試英語成績提供システム」に参加する英語外部検定試験のみを当学部の一般入学試験で利用することができます。

※B2、B1、A2の各レベルについては、英語外部検定試験の得点に応じて、換算後の得点が異なります。詳細は、[別紙](#)にてご確認ください。

(4) 備考

- 1) 英語外部検定試験のスコアを提出しなかった場合でも出願を受け付けますが、英語外部検定試験分の得点は0点として取り扱います。なお、大学入学共通テストの所定の科目を受験しなかった場合、および学部独自試験を欠席した場合には、不合格扱いとなります。
- 2) 学部独自試験については、2018年8月にサンプル問題を公開しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

早稲田大学政治経済学部事務所入試係

メール：seikei-admission@list.waseda.jp